

## MINI-Z Lit Manager Ver1.0 操作説明書

### 使用許諾説明

このソフトウェアは、MINI-Z Lit と合わせてご使用になる場合にフリーソフトウェアとしてご使用頂けます。

ただし、著作権法上、もしくはその他の法律の権利は近藤科学株式会社にありますので、無断での転載、公開または、リバースエンジニアリングまたはこれに類する行為につきましては、禁止させていただきますのでご了承下さい。

### 使用環境

Microsoft 社 Windows2000/XP が正常に動作しているパーソナルコンピューター。  
RS-232C ポートが 1 ポート以上または USB ポートの空が 1 つ以上あること。(お手持ちのパッケージによって RS-232C 又は USB 接続のどちらかになります。)  
ICS PC インターフェース for AD ミニッツが別途必要です。

### ご使用の際の注意

このソフトウェアをご使用になった結果については、近藤科学(株)はいかなる場合もその責任を負いません。ご使用にあたっては、お客様の責任でご使用下さい。

このソフトウェアについての、不具合その他のご意見についてはこれを承りますが、その不具合の修正、機能追加については、これを保障するわけではございませんのでご了承下さい。

この説明書内の団体名、会社名、商品名については、それぞれの会社または団体の商標または登録商標です。

MINI-Z Lit の名称使用については、京商(株)より、正式認可を受けております。

### ソフトウェアのインストールと起動

本プログラムはパソコンへのインストールは必要ではありません。ホームページからダウンロードを行う際に、ご自分のパソコンに適当なフォルダを作成して頂き、そのフォルダへ保存を行って下さい。正しく保存されると下記のアイコンが作成されます。



作成されたアイコンをクリック (またはダブルクリック) することでソフトウェアが起動します。ウィンドウズのデスクトップにショートカットを作成しておくとも便利です。

## 接続

お手持ちの RS-232C タイプ、または USB タイプのケーブルを使用して、パソコンと MINI-Z Lit を接続します。RS-232C タイプのケーブルはパソコンの RS-232C ポートへ、USB タイプのケーブルはパソコンの USB ポートへ接続します。

次にケーブルのもう一方を下図のように MINI-Z Lit 本体の裏側にある I.C.S 接続コネクタに接続します。コネクタの形状が合わない場合には PC インターフェイスに付属している変換コネクタをご使用ください。

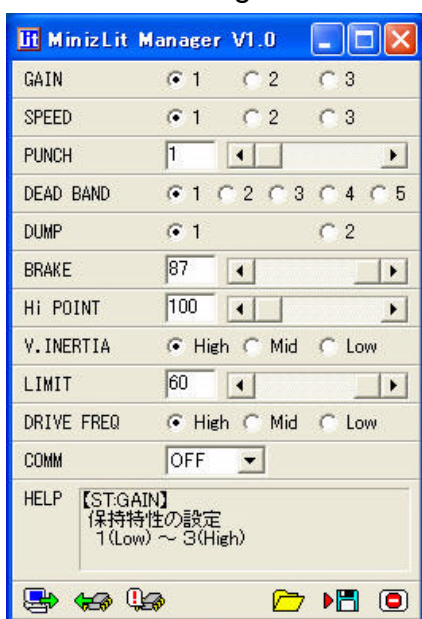
本体の電源が OFF になっていることを確認してからコネクタの接続を行ってください。

コネクタを接続後に車体の電源を ON にします。



## 設定項目

MINI-Z Lit Manager が起動すると下記の画面が現れます。



各種項目のパラメータを設定することができます。

### **GAIN (ゲイン)**

ステアリングサーボの保持特性を切り替えます。1(Low)から 3 (High)の設定を選択できます。保持特性とは、外部からの力が加わったときに、現在のサーボの位置を保持しようとする力です。

### **SPEED (スピード)**

サーボの動作するスピードです。1(Low)から3 (High)の設定を選択できます。設定値により、サーボの動作スピードが変わります。

### **PUNCH (パンチ)**

サーボの動き始めの反応速度です。1(Low)から 10 (High)の 10 段階の設定が可能です。小さい設定値の場合、サーボの動きはアナログサーボに近い動きになります。ステアリングの動きが俊敏すぎて、コントロールが難しい場合に設定を下げると良いでしょう。

### **DEAD BAND (デッドバンド)**

サーボのニュートラル帯の設定です。1(Low)から 5 (High)の 5 段階で設定できます。数値を小さくすると、デッドバンドが小さくなり、サーボの動きが俊敏になります。

### **DUMP (ダンピング)**

サーボが止まるときの特性を切り替えることができます。1 の場合、目的位置の手前からブレーキをかけて止まり、2 の場合には、目的位置でブレーキをかけるので、少し行き過ぎてから戻るような動きになります。

### **BRAKE (ブレーキ)**

スロットルトリガーをブレーキ側に操作したときの、最大ブレーキ力を調整できます。56(Low)から 87 (High)の間で調整できます。

### **Hi POINT (ハイポイント)**

スロットルトリガーを前進側に操作したときの、最大のスロットル開度を調節できます。100(Low)から 131 (High)の間で設定できます。使用する送信機によって、スロットルが全開にならない場合に有効です。

## V.INERTIA (バーチャル イナーシャ)

走行中にスロットルをオフにした際の、車体が余分進む惰性を調整可能です。High-Mid-Low の 3 段階から選択できますが、High が最も多く惰性が残ります。小さい車体の RC モデルは、スロットルをオフした際にすぐに止まってしまうので、そのフィードバックを自然な状態に調整する為の機能です。

## LIMIT (リミット)

ステアリングサーボの動作範囲を制限します。送信機側の設定値が多い場合や、ノイズにより規定外の信号入力があった場合でも、動作範囲を制限しておくことにより、ステアリングサーボの動作破損や過大電流防止します。

## DRIVE FREQ (ドライブ周波数)

スロットル側のドライブ周波数を 3 段階で切り替えます。スロットル前進側全域での周波数が変わります。一般的には、周波数が低い (設定値 Low) では、トルクは増しますが、燃費は悪くなります。

## COM (RS-232C ポート)

ソフトウェアが使用するパソコンの RS-232C ポートの番号を指定します。OFF の場合や、指定した番号が正しくない場合には、接続した MINI-Z Lit と通信できません。また、USB 接続のケーブルを使用した際にも、その接続を RS-232C ポートとみなして通信を行いますので、ポートの番号設定は必要です。接続しているポートはウィンドウズのデバイスマネージャーで確認することができます。

## ボタン操作



### Program

現在表示している設定を接続した MINI-Z Lit に書き込みます。それまでの設定を上書きしますから、あらかじめ設定を読み込んで保存しておくことをお奨めします。



### Read

接続した MINI-Z Lit から設定値をパソコンに読み込みます。読み込みを行うと、画面上に表示しているデータを上書きしますから注意して下さい。



#### Reset

接続した MINI-Z Lit の設定を工場出荷状態に戻します。



#### Load

パソコンのハードディスク内に保存しておいたデータを読み込んで画面に表示します。



#### Save

現在表示している設定値をパソコンのハードディスクに保存します。



#### Exit

ソフトウェアを終了します。

### アフターサービスについて

製品のお問い合わせ先

#### 近藤科学株式会社 サービス部

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 4-17-7

TEL 03-3807-7751

(土、日を除く9:00～12:00、13:00～17:00)

ご質問、お問い合わせの場合、以下の内容については、お答えかねますのでご容赦下さい。

1. パソコンまたは、オペレーションシステム (ウインドウズ) の操作についての内容。
2. ご使用になるパソコンまたはハードウェアとの相性と思われる内容。
3. 特定のシャシー、ボディなどと組み合わせた場合の設定について。
4. 製品の改造または、定格以外使用を伴う内容。

最新の製品情報については、当社ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.kopropo.co.jp>

Oct,2006 MINI-Z Lit 2006 KONDO KAGAKU CO.,LTD.